

2012年7月31日

株式会社 テクノ・システム・リサーチ

URL <http://www.t-s-r.co.jp>

東京都千代田区岩本町 3-7-4 TSRビル

代表取締役社長 藤田正雄

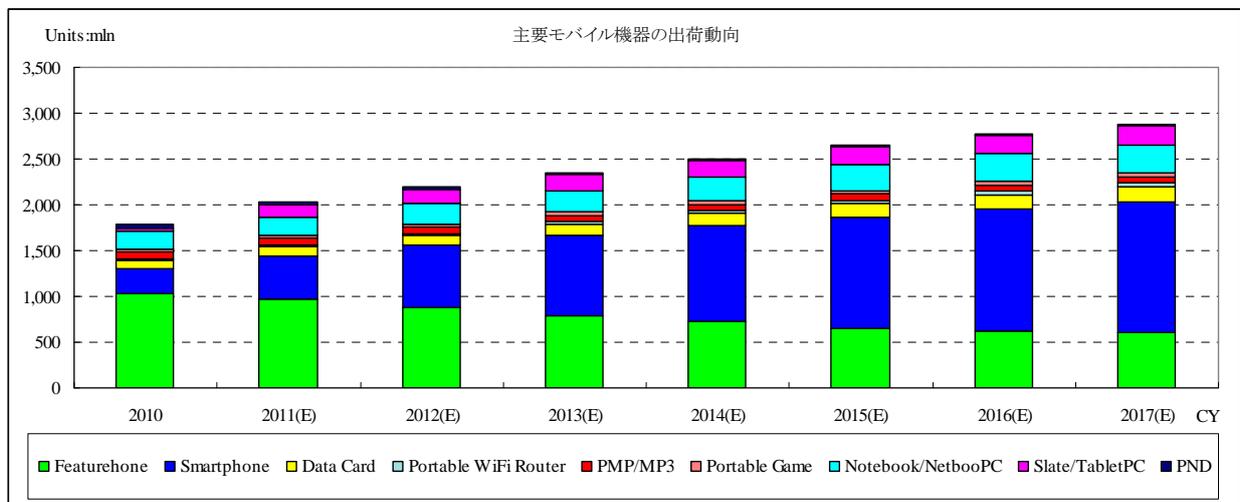
## TSR - Press Release

2011年の主要モバイル機器の需要は20億台を大きく上回る見通し

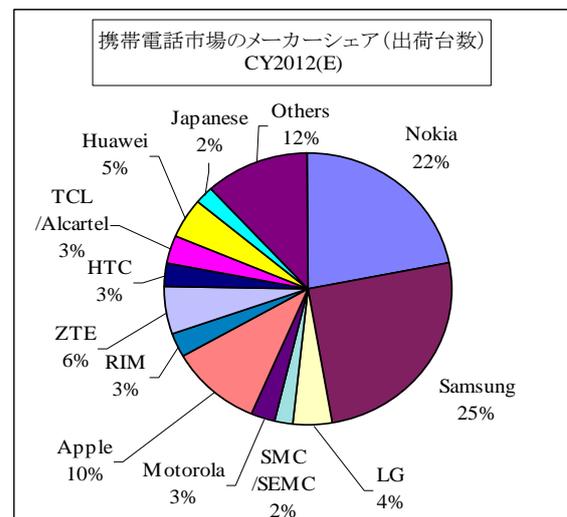
～ 3G回線など長距離通信機能を装備した機器は16億台を突破 ～

株式会社テクノ・システム・リサーチは携帯電話を中心とした主要なモバイル機器市場の出荷動向を調査した『2011年 移動体通信市場マーケティング総覧』を7月に発刊し、主要モバイル機器の市場規模が全世界で2012年には22億台近くとなり、2017年には29億台近くに達する見通しを示した。

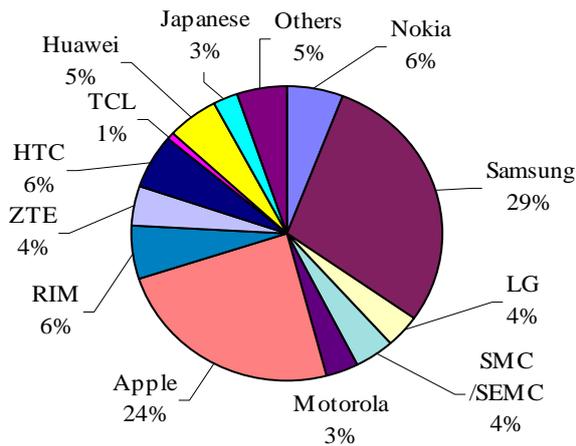
携帯電話の世界市場はコピー製品や山寨機などを除くと、2011年には14億台を突破し、2012年には約15億6,000万台規模の市場に成長する見通しである。スマートフォン市場は2012年に前年比45%の高成長を遂げ、2013年も高成長を継続し9億台近い市場規模になるものと予測される。



主要セットメーカーの出荷動向を見てみると、2011年まで市場トップシェアを占めていたNokiaが、2012年にはとうとう首位の座から陥落し、代わってSamsungがトップの座を獲得する見通しである。また、2011年までは好調を維持していたHTCやRIMも失速状態に陥り急速にシェアを落とす見込みで、LGやMotorola、Sonyなども軒並み1桁台にとどまる見通しである。Samsung以外に好調なのはAppleと、中華系のZTEやHuaweiなどで、これらのメーカーで市場の半分のシェアを占めるものと見られる。

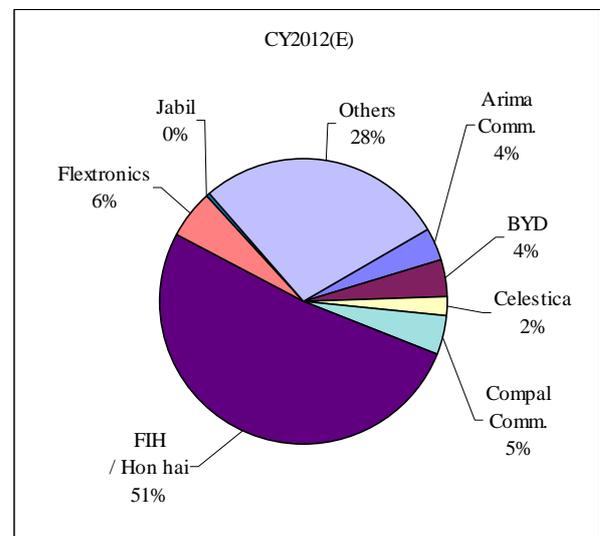


スマートフォン市場のメーカーシェア(出荷台数)  
CY2012(E)



市場全体の動向と同様にスマートフォン市場においても、昨年引き続き大きな動きが起きている。これまで Symbian OS を担いでトップシェアを維持していた Nokia が OS 戦略を大きく転換したことで出荷数量が激減し、スマートフォン市場においても Samsung に首位の座を奪われた。代わって、ここでも Samsung が首位に躍り出て市場の約3割のシェアを占めるものと見られる。また、Apple も好調を持続させ Samsung を追撃する形となっている。2012年のスマートフォン市場はこの2社が半分以上を占める見通しである。このほか、後発組の Huawei や ZTE など出荷を伸ばし、両社合わせて10%近いシェアを獲得するものと見られる。

採用 OS の動向に関しては、大半の主要セットメーカーが採用する Android OS (Android ベースの OS も含む) のシェアが引き続き大きく伸び、市場の約6割を占めるものと見られる。また、iOS も iPhone の出荷に比例して出荷台数を伸ばしていく見通しである。その一方で、これまでシェアトップを占めていた Symbian は、Nokia が Windows Phone 採用に大きく舵を切ったことで、シェアが激減し数パーセント台まで落ち込み、また、Windows Phone も Android OS に押されているため市場シェアは1桁台にとどまる見通しである。



スマートフォン市場の急成長は、従来の市場参入メーカーの勢力図を大きく塗り替え、トップシェアを保持してきた巨人 Nokia を凋落させるとともに成長を遂げていた HTC や RIM をも失速させた一方で、Samsung、Apple を大きく成長させるなどブランドメーカー各社に大きな影響を及ぼしたが、彼らと協業関係にある EMS の事業にも影響を与えた。EMS に100%生産を委託している「iPhone」の出荷増や、同様に EMS 委託量が大半を占める RIM の大幅出荷減、さらに主要セットメーカーによる EMS 戦略の転換などにより、EMS 間での競争も激しくなってきた。各社ともフィーチャーフォンの生産はもちろんのことスマートフォンの開発・生産に積極的に取り組むことで、委託生産量の増加を図っている。

【資料紹介】

『2012年 移動体通信市場マーケティング総覧 ～スマートフォン市場の拡大と市場再編の動き～』は、携帯電話市場を中心として、主要モバイル製品の出荷動向をまとめた、移動体通信機器に関する網羅的な資料です。携帯電話市場に関しては、スマートフォン市場の動向や、主要セットメーカーの事業の方向性や生産動向に加えて、主要 EMS の動向、さらにディスプレイや通信方式別、カメラ機能といった製品の機能別動向なども調査対象とし、データを収録しています。

【プレスリリース及び資料のお問い合わせ先】

株式会社テクノ・システム・リサーチ 戸波勝徳(tonami@t-s-r.co.jp) / TEL:03-3851-5651